



条幅規定

師範正 大平 松泉

大胆な運腕と豪快な筆致で落款まで見事に収められ威風堂々とした作品である。手本に捕われることなく自己の書を追求する精神は称賛に価する。「成家」を目指し、一歩前進を。

条幅随意

師範正 川久保由香里

日頃がない、可憐さと優美さを醸し出した作品ではあるが、何か物足りぬ感じがする。筆の選択ミスか、弱さと脆さが気になる。書業四十年位になればこういう書も良いかもしれない。

条幅随意(臨書)

成家 秋永 春霞

大きな構えで、文字の懷を充分にとりながら、明るく大らかさを感じます。もう少し筆の浮沈を生かし、強さも加味すれば若き緒遂良の枯樹賦に近づくでしょう。更なる精進に期待します。

一般部毛筆最優秀作品

(6月末日締切分)

半折 1/2 横

成家 深町 鳳月

墨をつけた文字の重さを薄墨と余白でうまくカバーし、ひらがなも漢字に負けぬ動きで存在感を主張した調和のとれた快作です。表現力の豊かさに感服する。いい仕事は月例から生れる。



半紙規定

師範正 白石 青桃

運腕大きく、筆力もあり潤渾の変化も自然で実力の程が窺えます。落款にも強弱の変化が加われば申し分ない。まだまだ伸び代十分。

半紙随意

準7級 中谷 桂水

無理のない自然な運筆で流れるような線質が魅力的です。線に仮名的な風韻があり実力十分な作。これからが楽しみな逸材です。現代書の追求に期待する。

半紙随意(臨書)

師範 谷山 照軒

墨量も充分、構えもしっかりとして真摯に臨んでいます。落筆を高く、抑揚をつけて書いてみましょう。用具にも気をくばり精進を。



学生部条幅 (1/4)

中二 準六段 木牟禮佳乃
行書の流れを自分のものにして、伸びやかな線で名前までしっかりと書いています。さらに上の段位を目指して頑張ってください！期待しています。

中川 夢理 小三 準三段 1級 茶園杏李那
強い風がふいてもたおれないくらいにしっかりと書いた「木」が書けましたね。日ごろの練習の成果が作品にあらわれています。期待大！

小山 隼人 小四 準四段 1級 木原 羽菜 小五 準五段
筆にたつぷりと墨をふくませて、どうしようと形よく書けましたね。名前も元々よく書けています。このちょうしでがんばってくださいね。

吉岡 真愛 小六 二段 高治 仁美 中一 準五段
難しい課題でしたが、素直な線とバランスよく書けています。上位有段者に負けない力を持っています。今後立、頑張ってくださいね。

大里 かな 小一 準八級
げんきのよい、りっぱな「かき」がかけましたね。なまえもしつかりとれんしゅうができています。これからがんばってください。

江打 麻桜 小四 準二段
全体のバランスがよく、力強い線で元々よく書けています。今後は筆の元の部分まで墨をふくませ、終筆に気をつけましょう。

福永 彩乃 小五 準四段
お手本をよく観察し、名前まで丁寧に書けています。今後は「ハライ」と「ハネ」を少しゆつくり書くことさらに良くなると思います。

武田 千洸 中二 準特待生
気のことった強い線で力強く堂々と書けています。今後は流れを意識し、筆を軽く握ってリズムに乗って書きましょう。

(坂元紫香先生評)

短歌はおよそ千三百年もの昔から人々に愛され続けてきた日本独特の詩の形です。それは五七五七七というリズムミカルな音数をもつ三十一音を基本としています。

押詰 新緑の候、社会人としての生活も慣れ
 ましたことゝ感ずります。
 我が家は四月に移転し、丁度一ヶ月経た
 ずとつす。引越しの際はお手伝いをなさして
 誠にありがとうございました。
 さてゴルフクラブは、来週に過ぎられま
 した。私は、自宅近くの公園で子供たちと砂遊びを
 したり、子供に汚れるのも構わず長こと
 遊び続けるつもりで、感心しています。
 向暑の折から、自愛くださるや、
 教具

嫌われがちな季節だが、この国の文化
や暮らして精神に欠かせないひと月余
りだ。稲を育て、畑を圃し、山野にしみ
て夏場の水を蓄える。梅雨があれは
こそ、真夏の開放感は一層はけける。

黒岩穂奈美
一般 六段
こつこつと積み重ねた努力が実を結びましたね。いつも楷書作品に目を奪われていましたが行書作品も見事。更なる精進に期待。